PASCAL LAMY

Director-General of the World Trade Organisation (2005-2013)

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

Pascal Lamyは、2005年9月から2013年9月まで、世界貿易機関（WTO）の事務局長として2つの任期を務めました。彼は、パリを拠点とするシンクタンク（Notre Europeの名誉会長です。

彼はパリのEcole des Hautes Etudes Commercial（HEC）、Institut d'Etudes Politiques（IEP）、およびEcole Nationale d 'Administration（ENA）を卒業しました。

彼はフランスの公務員で財務総局と財務省で彼のキャリアを始めました。 1981年に彼は経済大臣、ジャックデロース、そして1983年に首相のピエールモロイ内閣の副首長の顧問となりました。

1985年から1994年の間に、パスカルラミーはG-7で欧州委員会の内閣、ジャック・デロルス、およびその「シェルパ」の大統領の長でした。

1994年に彼はフランスの銀行クレディリヨンの回収を担当するチームに参加し、1999年にその民営化までその最高経営責任者（CEO）になりました。その後彼はロマノプロディの大統領の下で貿易担当委員として任命された欧州委員会に戻った。

ブリュッセルでの彼の任務の後、短い安息日の間パスカルラミーはヨーロッパの統合に焦点を合わせているジャックデロスによって作成されたシンクタンク、「ノートルヨーロッパ」の議長を務めました。彼はまた、パリ工科大学政治学院の准教授にもなり、ヨーロッパ社会党党首のPoul Nyrup Rasmussenの顧問も務めました。

パスカルラミーはまた、いくつかの出版物を通じて、欧州連合への取り組みとそのグローバル化のビジョンを証明しました。

•フランス のクアンドラ地方（Odile Jacob（2014）
•ジュネーブ 合意、（ケンブリッジ大学出版局、2013年）
・今のところ長期的（2013年オックスフォード・マーティン未来世代委員会報告）
•LaDémocratie-monde - 自治体の世界的価値観を注ぐ（Seuil（2004年）
•ルーロップアンプレミアリーグ （Seuil（2002）
•L'Europe de nosvolontés（J. Pisani- Ferry著、Plon（2002年ヨーロッパ（Arch Press / The Policy Network（2002年）
•プランゼ 総会の第9次計画でP. Lamyが議長を務める（Monde-Europe）を報告する（Dunod（1993））

彼は8つの大学から名誉学位を取得し、さらにフランス政府および世界中の他の国々からいくつかの賞および装飾を受けました。

Pascal Lamyは現在、ノートルヨーロッパの名誉会長 - ジャック・デアーズ研究所、世界観光倫理委員会委員長、オックスフォード・マーティン学校の将来の課題に関する委員会委員長、欧州進歩研究財団（FEPS）副理事長、グローバル海洋委員会（UNAIDSおよびランセット委員会、ルーブル美術館音楽委員会の理事長、フランス国立科学評議会およびトムソン・ロイター創業者株式会社の理事会のメ

ンバ□Transparency Internationalの諮問委員会のメンバーで、HEC Paris et alの教授。ヨーロッパのSimone Veilガバナンスセンターの戦略アドバイザー（ベルリンのHumboldt-Viadrina School of Governance□□

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988